

# 人権のつぼ⑧

大山町人権交流センター TEL 0859-54-2286  
大山町茶畠 1077-3 FAX 0859-54-2413

## 世の中には

### 男と女しかいない?

性的指向には、いろいろな形があります。異性を愛する人だけでなく、同性愛や両性愛の人もいます。

また、性の自己認識「こころの性」と生物学的な性「からだの性」が違うと感じて、さまざまな葛藤が生じる性同一性障害の方もいます。

長い間、社会では、「性」について、非常に固定的に考えられてきました。世の中には「男性」と「女性」しかない。そして、「男性」は男性の特徴のある身体を持ち、社会において「男性らしい」行動をし、女性に関心を持つ。「女性」は女性の特徴のある身体を持ち、「女性らしい」行動をし、男性に関心を持つ。それだけが正常であり、そこからはずれるものは異常だと考えられました。

しかし、人間を単純に二つのパターンにわけ、それだけを認めてそれ以外を排除してしまう考え方は、このパターンにあ

はまらない人々が人知れず苦しむ背景となっています。

ある性の少数者（性的マイノリティ）であるという理由で差別したり、排除したりすることなく、違いを認め、それぞれの人の生き方を尊重することが人権の基本です。



※参考資料（性的マイノリティの人権問題）  
財団法人 人権教育啓発推進センター  
一発行

## 平成24年度(前期) 大山町みんなの人権セミナー

さまざまな人権問題を学ぶことを通して、家庭、地域、職場、学校などの中で一人ひとりの人権が大切にされるまちづくりを進めていきましょう。

### 日程および内容（第2回）

| 日 時   | 場 所         | 内 容   |
|---|-------------|---|
| 8月28日（火）<br>19:00～21:00<br><small>*開演時間にご注意ください</small> | 役 場<br>大山支所 | <p>●性的マイノリティの人権を考える<br/>「『ありのままのわたしを生きる』ために」<br/>講師 土肥いつきさん（京都府立高校教員）</p> <p>☆主催者の声<br/>現役高校教員の土肥さん。体は男性として生まれましたが心の中では「自分は女性なのではないか」と感じ続け、性同一性障害との診断を受けました。今では髪を伸ばし、女性の服装で暮らしています。</p> |

※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進課に申込んでください。

②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進課に申し込んでください。

申込み先 大山町人権推進課（人権交流センター内）

TEL 0859-54-2286 / FAX 0859-54-2413

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

【主 催】 大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会